

# オアシスだより

NPO法人オアシス

4月号

令和4年 4月1日

## さようなら！こんにちは！の春

去る29日、オアシスを卒園する5人の子供たちとお別れ会をしました。一番長い子供で5年余り、ほとんど毎日通って、身の自立もしっかり出来るようになりました。次の子も3年余りの利用、やはりほとんど毎日通って、吃音も話しづらさもその上ヤンチャも解消し、優しく、お手伝いも率先して行う人気者になりました。そして、人見知りの酷かった2人の姫たち！！嘘のように元気で大きな目をくりくりさせておちゃめになりました。喧嘩が多くすぐ手が出るという子供も、いつも終始ニコニコして優しくした方が楽しいことを学び、皆のリーダー的存在になりました。

思い起こすと一人ひとりにたくさんの思い出があり、もう今日でお別れする子もいるんだなーと思うと、ジーンとしてきて・・・、他のスタッフ達もみんな同じ思いの様子で何時になく無口で見守るばかりの様子でした。

5人のうち1人は遠くにお引越し、2人は送迎が困難で離れます。あとの2人は続けて放課後デイに通って来てくれることがせめてもの慰めです。

さようならの皆様、どうぞ、ごきげんよう

## コロナ禍に思う

コロナ禍は終息どころか益々暴れていて、マスクの日々、音楽療育で私がマスクをしないで歌っていたことを、見学に来られた方から口コミで少し真実から離れた感想を書かれたことにより、それを読まれた方々から厳しい批判を受けました。

コロナに関しては施設運営上出来るだけの対策の元、ほとんどの利用児が言葉に困難さを持っている事から、発音の困難さを、歌う事で改善を図ろうという事でマスクなしで歌っていました。

それで批判は浴びましたが困難さを抱えている子供たちの発語の改善がかなり進んだことは、診察上(Drの言語聴覚士に来ていただいています)大変有効であるので進めるよう指導していただいています。

救いなのは、オアシスの保護者の方々からはなにも苦情が来ないのは子供たちの事を考えて理解していただけているからだと思っています。

どこに言ってもマスクマスクで着用していない者が非難される風潮！早くなくなって欲しいと、全ての子供たちの為に、又、療育を行う立場から願わずにはられません。

先月27日ワクチンの後遺症について、各界の著名な代表者の方々のシンポジウム映像によるセミナーに参加しました。症状は様々ですが幼い子供さんも含めての体験談は、聴きながらオアシスの子供たちの事を思い身体が震えました。

「鹿児島未来を考える会」の存在も知り、とても嬉しく頼もしく思いました。

お子様たちのワクチンを打つ前にどうぞ専門家のお話を聞いてからにした方がよいのでは！！と思います。連絡先など聞いてありますよ！！

## 今月のお誕生日

アキラ君：明るい笑顔とクリクリした瞳が魅力の6歳、年長さんになりました。

山下亮子先生：〇〇才、新人ですが子育ての経験から、すぐ子供たちと仲良くなれました。

## 今月の行事

言語聴覚の先生の日…18日9時30分～

4名とも良い結果を残して1年生になり今年から4歳の子供3名が訓練を受けます。

保護者会&ペアレントトレーニングは後日プリントをお配りいたします。

## 嬉しいニュース

先月東京の方から相談のお電話がありました。このHPを読んで音楽療育を行っているオアシスに是非入れてほしいと、お子様連れで見学に来られ大変気に入られ、引っ越し後(夏)契約して安心して帰られました。

NPO法人オアシス

☎ 099-230-7923

〒890-0066 鹿児島市真砂町20-9 山下ビル1F